

第46回静岡県ボランティア研究集会 テーマ

人のつながりで元気になれる地域をつくろう

この集まりは 新しい出会いの場
はじめての出会いには ウキウキわくわくするもの
新しい出会いの場は
いろんなことを知りたい いろんなことを学びたいと 発見する場
ボランティア活動は ボランティア自身の生きがいになる
生きがいは 人を元気にする
ボランティア活動は 人と人のつながりをつくる
人と人のつながりは 地域を元気にする
だれもが ゆったり おっとり ムリなくできることで
地域を元気にすることができたら
いつでもやさしく お互い様の気持ちを忘れず
笑顔で暮らせる地域をつくることができたら
菊川でひらく集まりは 新しい出会いと新しい発見
地域が元気になるような 出会いや発見をしてみよう
新しい出会いや発見は つながりをつくる
ボランティアに対する みんなの好奇心が
つながり 広がる機会になるといい
このつながりをきっかけに
みんなで未来への一步を踏み出そう
みどり ときめく 菊川市にきてや～！

【プログラム概要】

- 10:00~10:15 オープニング 菊川少年少女合唱団の皆さんの合唱
10:15~10:30 開会式
10:30~12:00 基調講演「みんなの社会的処方」 講師 西 智弘さん
12:10~12:50 昼食時間
13:00~15:30 分科会（全6分科会）
*さまざまなボランティア活動における課題を深める分科会
15:40~16:15 全体会・閉会式・次回（東部地区）への引継ぎ

10:00~10:15 オープニング

菊川少年少女合唱団の皆さんによる合唱をお楽しみください

10:15~10:30 開会式

開会式 開会のことば
主催者あいさつ
来賓ご祝辞
実行委員長あいさつ

10:30~12:00 基調講演

テーマ：「みんなの社会的処方」

～人のつながりで元気になれる地域をつくる

講師：西 智弘さん（一般社団法人プラスケア代表理事・医師）



◆プロフィール

2005年北海道大学医学部卒業。室蘭日鋼記念病院で家庭医療を中心に初期研修後、川崎市立井田病院で総合内科／緩和ケアを研修。その後2009年から栃木県立がんセンターにて腫瘍内科を研修。2012年から川崎市立井田病院かわさき総合ケアセンターで、抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療にも関わる。

2017年には一般社団法人プラスケアを立ち上げ、「暮らしの保健室」「社会的処方研究所」の運営を中心に、「病気になっても安心して暮らせるまち」をつくるために地域での活動に取り組んでいる。

著書に「だから、もう眠らせてほしい（晶文社）」「社会的処方（学芸出版社）」などがある。

「社会的処方」とは

病気やケガの時に病院で薬を処方されて元気になるように、社会的な孤立による不調を「地域とのつながり」を処方（紹介）することで元気にしていくしくみ。私たち市民ひとりひとりの活動が、誰かの「お薬」になるかもしれない！

13:00～15:30 分科会

次の6分科会の中から、ご希望の分科会をお選びください。(第1・第2希望まで)
希望者が多い場合は、事務局で調整させていただきます。ご了承ください。

第1分科会 (居場所を考える)

困難を抱える子ども・若者の現状 ～居場所づくりと支援の現場から～

講師：NPO法人CoCoTELI (ココテリ) 理事長 平井 登威 (ひらい とおい) さん
(浜松市在住、関西大学4年生休学中)

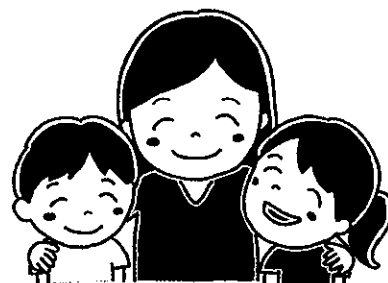
パネラー：わくわく学習会代表 勝又 健介さん (菊川市在住)
café fonte 代表 泉 恵美子さん (掛川市在住)

CoCoTELI (ココテリ) の代表者、平井登威さんは、精神疾患のある本人もその家族も生きやすい社会を目指して、精神疾患のある親をもつ子ども・わかもの支援の土壌をつくるための活動をしています。わくわく学習会は、経済的理由や不登校・登校渋りなどの理由で学習塾に通いたくても通えない子どもたちの学習支援・居場所づくりの活動を通して、子どもたちが安心して自分らしくいられる場を提供しています。

カフェフォンテは、掛川市で地域のお子様連れ、おじいさん、おばあさん、子どもたちみんなに「居場所」として使っていただける「優しいカフェ」を目指しています。

掛川市上西郷に2023年7月にオープンしました。

こうした具体的な取り組みから、みんなで心休まる居場所づくりや「支援のあり方」を一緒に考える分科会にしたいと思います。



第2分科会 (ボランティアを考える)

“ボランティアしたいけど、どこに相談したらいいの？”

講師：静岡県社会福祉協議会 災害福祉支援アドバイザー 園崎 秀治さん

ボランティア活動をしている中で、やりがいや活動していて嬉しかったこと、反対に課題や悩み、モヤモヤすることがあると思います。この分科会で、皆さんが日々行っている活動や感じていることを話して共有してみませんか？ もちろん、これからボランティア活動してみたいと思っている方のご参加も大歓迎です。こんな活動してみたい、こんなボランティア活動があったらいいな等、想いや考えを聞かせてください。

講師の園崎秀治さんからのお話や皆さんからの話を聞いて、次への一歩を踏み出すきっかけを一緒につくりましょう！



第3分科会 (社会的処方を考える)

人のつながりで元気になれる地域をつくる「社会的処方」を学ぶ

アドバイザー：基調講演講師 西 智弘さん

実践事例：社会的処方の考え方のもとにまちづくりに取り組む実践例

午前の基調講演で西智弘さんのお話を伺い、分科会では人が元気になれる、地域でのつながりづくりについて具体的な事例や考え方を学びます。

分科会参加者で小グループに分かれ、地域のつながりで実現したい事例検討

例えば

- ・訪問看護ステーションなどに入る地域のニーズを考える
- ・リンクワーカーってどんなひと？
- ・みんながリンクワーカーになれる
仕組みづくりについて考えてみましょう



第4分科会 (障がい者芸術について 理解を深める)

アール・ブリュット（障害者芸術）を「知る」「見る」「親しむ」

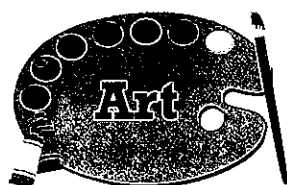
講師：社会福祉法人草笛の会 支援員（絵画・陶芸教室） 佐野 隆義さん

社会福祉法人草笛の会 アフターケアセンターくさぶえ

ふれんずつばさ

管理者 大塚 信乃さん

現在、社会的にも注目されつつある障害者芸術について理解を深めるとともに、身近な取り組みとして、静岡県での取り組み、地元菊川市の社会福祉法人草笛の会の取り組みを知ってもらい、障害者福祉についての理解を深めていく機会になればと思います。実際に作品展示、またスライドによる作品紹介。参加者と一緒に対話しながら、作品鑑賞の時間を楽しみたいと思います。アール・ブリュット（障害者芸術）を「知る」「見る」「親しむ」分科会です。



社会福祉法人草笛の会 利用者さんの作品展示

大ホールロビーにて作品を展示しています。

第5分科会 (災害時の緊急対応を学ぶ)

災害時の緊急対応に備える！

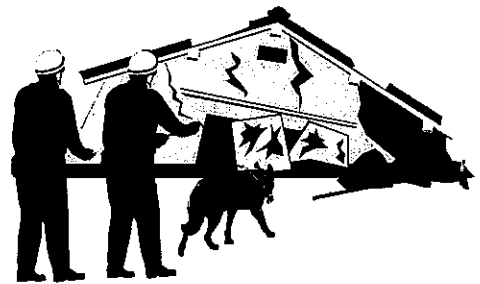
登壇者：認定NPO法人災害救助犬静岡 専務理事 杉山 和平さん（菊川市内に活動拠点）

高校生ドローン防災航空隊「Kakegawa Ballon Flower's」(掛川市)

助言者：静岡大学総合防災センター特任教授 岩田 孝仁さん

国内で発生した東日本大震災や令和6年の能登半島地震など大災害が起きた時、災害救助犬静岡による行方不明者の捜索活動が行われます。災害救助だけでなく、県内での山野で行方不明になった人がいる場合、早期発見のため自身の愛犬を災害救助犬として訓練し、出動時には愛犬とともに捜索出動し、捜索活動の一助となることを目的に活動が続けられています。

この分科会では、災害救助犬の活動をはじめ、災害直後に行われる支援活動について学びを深めます。



第6分科会 (災害時の被災者支援を学ぶ)

災害発生時の被災者の生活を支えるためには

助言者：認定NPO法人レスキューストックヤード看護・福祉チーム

看護師・防災士 藤井 文香さん

災害ボランティアコーディネーターなごや

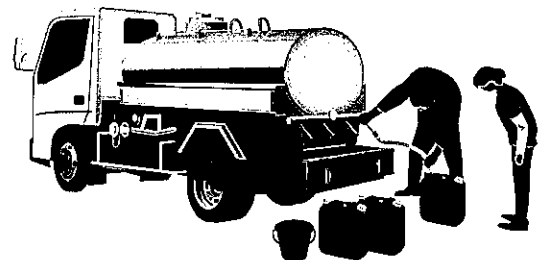
エンジェルプラン～男女共同参画で考える防災・減災グループ～

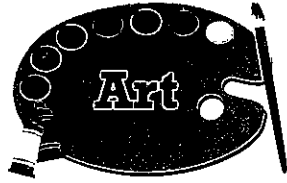
多文化防災ネットワーク愛知・名古屋

椿 佳代さん

突然、大規模災害が発生すると多くの困難に直面します。

食べること、寝ること、出すこと（排泄）は、いのちをつなぐ上でなくてはなりません。トイレをがまんすると体調を崩し、命にかかわる病気を併発することもあります。能登半島地震の避難所で生活支援に取り組んだボランティアの証言をもとに、いざという時に活かせる対応術も学べる分科会です。





表紙絵作者
松井久悦さんの作品展示

展示ロビーにて作品を展示しています。

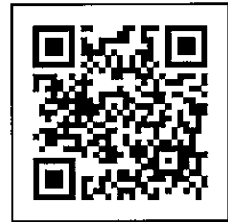
15:40~16:15 全体会・閉会式

全体会 集会一日を振り返ります

閉会式 主催者あいさつ
実行委員会あいさつ
次回開催地（東部地区）へ引き継ぎます
閉会のことば

* 参加申込みフォーム *

参加の申込みは専用フォームからもできます。
二次元コードを読み取り申込みください。
うまく読み取れない場合は、静岡県ボランティア協会の
ホームページからアクセスしてお申込みください。



静岡県ボランティア協会URL : <https://shizuvol.jp/>

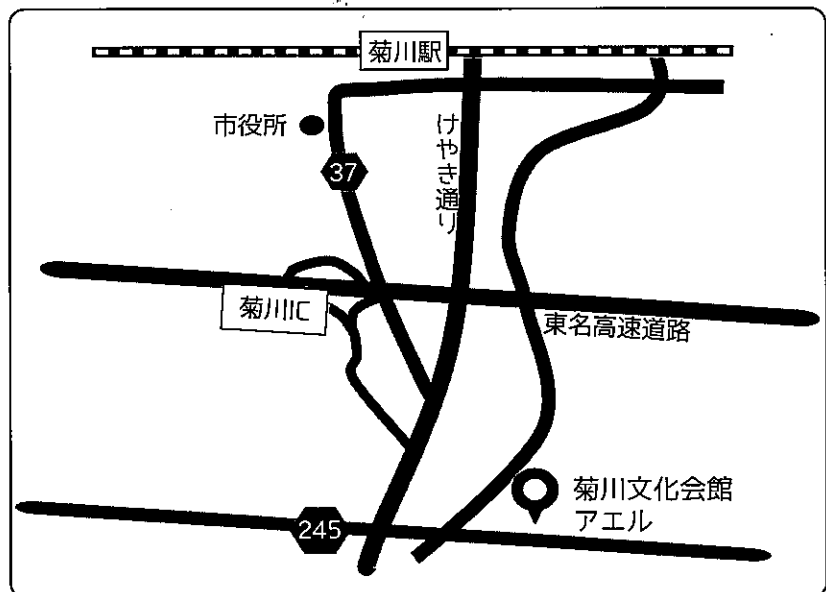
会場案内

菊川文化会館 アエル (菊川市本所2488-2)

●JR菊川駅からバスで約13分 時刻表は各自ご確認ください。
浜岡営業所行 (菊川市立病院経由) 「アエル」下車

●東名菊川ICから約3分

* 菊川駅と会場まで
シャトルバスを運行します
(朝：9時30分・9時50分運行
帰り：16時30分頃)



第46回静岡県ボランティア研究集会

「静岡県ボランティア研究集会」は、静岡県内でボランティア活動・市民活動に関心を持つ人たちや実際の活動に参加している人たちが一堂に会し、情報の交換や話し合いを通してお互いの活動に関する学習を深めるとともに、ボランティア同士のネットワークづくりを推進し、県内におけるボランティア・市民活動の発展に寄与することを目的に開催します。

1. 日 時 2025年（令和7年）2月23日（日・祝） 10：00～16：15
2. 会 場 菊川文化会館アエル（菊川市本所2488-2 Tel. 0537-35-1515）
3. 対 象 ボランティア・市民活動に関心のある方ならどなたでも
4. 定 員 400人
5. 参加費 一般 1,000円 ・ 高校生以下 無料
・参加費は資料代及び運営費の一部としていただきます。
・参加費は、参加申し込み後、主催者より「参加案内」が届きましたら、案内された指定の方法でお支払いください。
・お支払いいただいた後に参加をキャンセルされた場合、参加費の返金はできません。あらかじめご了承ください。
・昼食は、各自でご持参くださるか、事前にご注文ください。
※なお、昼食注文を希望される方は、参加申込書に記入してください。（800円お茶付き）
6. 申込み 所定の参加申込書に必要事項をご記入の上、静岡県ボランティア協会まで郵便またはFAXにてお送りください。あるいは専用フォームからお申込みください。
7. 締 切 り 2025年1月27日（月）
※定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。
※希望者が多い分科会については、事務局で調整いたしますのでご了承ください。
8. そ の 他 ・サポートが必要な方は予めお申し出ください。（手話通訳・要約筆記など）
・基調講演の内容やすべての分科会で話し合われた内容を簡潔にまとめた「第46回静岡県ボランティア研究集会報告書」をご希望の方へ販売いたします（600円/1冊）。
購入を希望される方は、集会当日にお配りする報告書申込書にご記入の上、事務局に申し込んでください。

【お問合せ先】

特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館2階
TEL：054-255-7357 FAX：054-254-5208 e-mail：evolnt@mail.chabashira.co.jp

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL：054-273-3000 FAX：054-272-7326

社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会

〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館3階
TEL：054-254-5224 FAX：054-251-7508 e-mail：chiiki@shizuoka-wel.jp

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 菊川市半済1865 プラザけやき内
TEL：0537-35-3724 FAX：0537-35-3202